

全体貸借対照表

【様式第1号】

(令和8年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	6,406,714	固定負債	836,800
有形固定資産	6,181,296	地方債等	-
事業用資産	5,202,253	長期未払金	-
土地	1,889,900	退職手当引当金	608,054
立木竹	-	損失補償等引当金	-
建物	7,983,354	その他	228,747
建物減価償却累計額	△ 4,676,952	流動負債	548,791
工作物	16,460	1年内償還予定地方債等	-
工作物減価償却累計額	△ 16,460	未払金	181,220
船舶	-	未払費用	14,127
船舶減価償却累計額	-	前受金	11,344
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	82,773
航空機	-	預り金	55,188
航空機減価償却累計額	-	その他	204,139
その他	-	負債合計	1,385,591
その他減価償却累計額	-	【純資産の部】	
建設仮勘定	5,951	固定資産等形成分	6,406,714
インフラ資産	-	余剰分(不足分)	△ 342,468
土地	-	他団体出資等分	-
建物	-		
建物減価償却累計額	-		
工作物	-		
工作物減価償却累計額	-		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	-		
物品	2,146,392		
物品減価償却累計額	△ 1,167,348		
無形固定資産	23,707		
ソフトウェア	12,494		
その他	11,213		
投資その他の資産	201,711		
投資及び出資金	-		
有価証券	-		
出資金	-		
その他	-		
長期延滞債権	-		
長期貸付金	-		
基金	198,782		
減債基金	-		
その他	198,782		
その他	2,929		
徴収不能引当金	-		
流動資産	1,043,124		
現金預金	1,002,022		
未収金	38,111		
短期貸付金	-		
基金	-		
財政調整基金	-		
減債基金	-		
棚卸資産	-		
その他	2,991		
徴収不能引当金	-		
繰延資産	-		
資産合計	7,449,838	純資産合計	6,064,247
		負債及び純資産合計	7,449,838

全体行政コスト計算書

自 令和7年4月 1日

至 令和8年3月31日

(単位:千円)

科目	金額
経常費用	2,814,654
業務費用	2,814,654
人件費	1,225,282
職員給与費	1,081,176
賞与等引当金繰入額	4,569
退職手当引当金繰入額	-
その他	99,597
物件費等	1,565,756
物件費	1,187,736
維持補修費	22,806
減価償却費	355,214
その他	-
その他の業務費用	23,616
支払利息	14,882
徴収不能引当金繰入額	-
その他	8,734
移転費用	-
補助金等	-
社会保障給付	-
その他	-
経常収益	919,163
使用料及び手数料	12,262
その他	906,901
純経常行政コスト	1,895,491
臨時損失	13,808
災害復旧事業費	-
資産除売却損	13,808
損失補償等引当金繰入額	-
その他	-
臨時利益	-
資産売却益	-
その他	-
純行政コスト	1,909,299

全体純資産変動計算書

自 令和7年4月 1日
至 令和8年3月31日

(単位:千円)

科目	合計	固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)	他団体出資等分
前年度末純資産残高	6,185,873	6,528,018	△ 342,145	－
純行政コスト(△)	△ 1,909,299		△ 1,909,299	－
財源	1,787,673		1,787,673	－
税収等	1,786,501		1,786,501	－
国県等補助金	1,172		1,172	－
本年度差額	△ 121,626		△ 121,626	－
固定資産等の変動(内部変動)		△ 121,304	121,304	－
有形固定資産等の増加		262,826	△ 262,826	－
有形固定資産等の減少		△ 384,178	384,178	－
貸付金・基金等の増加		227	△ 227	－
貸付金・基金等の減少		△ 179	179	－
資産評価差額	－	－		－
無償所管換等	－	－		－
他団体出資等分の増加	－	－		－
他団体出資等分の減少	－	－		－
その他	－	－	－	－
本年度純資産変動額	△ 121,626	△ 121,304	△ 322	－
本年度末純資産残高	6,064,247	6,406,714	△ 342,468	－

全体資金収支計算書

自 令和7年4月 1日

至 令和8年3月31日

(単位:千円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	2,381,745
業務費用支出	2,381,745
人件費支出	1,148,364
物件費等支出	1,209,885
支払利息支出	14,882
その他の支出	8,614
移転費用支出	-
補助金等支出	-
社会保障給付支出	-
その他の支出	-
業務収入	2,480,609
税込等収入	1,757,208
国県等補助金収入	1,105
使用料及び手数料収入	12,172
その他の収入	710,124
臨時支出	-
災害復旧事業費支出	-
その他の支出	-
臨時収入	-
業務活動収支	98,864
【投資活動収支】	
投資活動支出	125,031
公共施設等整備費支出	123,764
基金積立金支出	-
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	-
その他の支出	1,267
投資活動収入	390,000
国県等補助金収入	-
基金取崩収入	-
貸付金元金回収収入	-
資産売却収入	-
その他の収入	390,000
投資活動収支	264,969
【財務活動収支】	
財務活動支出	200,907
地方債等償還支出	0
その他の支出	200,907
財務活動収入	-
地方債等発行収入	-
その他の収入	-
財務活動収支	△ 200,907
本年度資金収支額	162,925
前年度末資金残高	838,097
本年度末資金残高	1,001,022

前年度末歳計外現金残高	1,000
本年度歳計外現金増減額	
本年度末歳計外現金残高	1,000
本年度末現金預金残高	1,002,022

令和7年度決算 全体財務書類 注記

1 重要な会計方針

(1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

- ① 有形固定資産・・・・・・・・取得原価
- ② 無形固定資産・・・・・・・・取得原価

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的有価証券・・・・償却原価法（定額法）

(3) 有形固定資産等の減価償却の方法

- ① 有形固定資産（リース資産を除きます。）・・・・・・・・定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物	15年～47年
工作物	12年～20年
工具器具備品	4年～15年
車両運搬具	4年～6年

- ② 無形固定資産（リース資産を除きます。）・・・・・・・・定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

ソフトウェア	5年
特許権	8年

- ③ リース資産

リース資産については、リース期間を耐用年数とした定額法によっています。

また、受託研究等収入で令和4年度までに購入した償却資産については、受託研究期間で償却しています。

(4) 引当金の計上基準及び算定方法

- ① 退職手当引当金

法人採用職員について、期末自己都合要支給額を計上しています。

- ② 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(5) リース取引の処理方法

- ① ファイナンス・リース取引

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引および所有権移転外（リース期間が1年以内のリース取引及びリース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引を除きます。）

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

イ ア以外のファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(6) 全体資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金及び要求払預金）及び現金同等物

なお、一般会計については、現金及び現金同等物には、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含んでいます。

(7) 消費税

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2 重要な会計方針の変更等

該当ありません。

3 重要な後発事象

該当ありません。

4 偶発債務

該当ありません。

5 追加情報

(1) 全体財務書類の対象団体

団 体 名	区 分	連結の方法	比例連結割合
公立大学法人 公立はこだて未来大学	地方独立行政法人会計	全部連結	1 0 0 %

(2) 出納整理期間

地方自治法第 235 条の 5 に基づき、出納整理期間が設けられている一般会計においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

(3) 表示単位未満

千円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。